

校時	教科	テスト範囲	学習のポイント
1	技術	木材の材料と加工の技術、構造を丈夫にする技術、製図、製作～材料取りと部品加工～ 教科書 P28～P33、P41、P42、P68～P74 学習書 P13・P14・P20・P24・P26・P27・P34・P35・P38～P43	○1 木材の特徴・各部の名称・繊維方向・接合方法・工程・構造強度 ○2 けがき・のこぎり引き・かんながけについて各工具の使い方と技法 ○3 第三角法による正投影図 について出題します。 ◎作図問題を出題しますので三角定規(必要によってはコンパス)を用意しておきましょう。◎事前に配布したプリントを参考に、学習書やロイロノートの問題をよくやっておきましょう。
	家庭科	教科書 p72～p87 学習書 p32～p38	教科書、学習書をよく見ておきましょう。
2	音楽	・指揮法 ・合唱の基本(練習の約束・パートリーダーについて等) ・朝の風に ・リコーダー(奏法・運指等) ・「魔王」	指揮法 ・4分の4拍子の振り方や、指揮者の役割を復習しよう(ワークシートや教科書で勉強すること) 合唱の基本 ・練習のルール、パートリーダーの条件等をワークシートで復習しよう 朝の風に ・どの旋律をどのパートが歌うのか、パートの役割などを教科書で確認しよう リコーダー ・1学期と同じ範囲です 魔王 ・作曲者、どんな内容の曲か、登場人物とそれぞれの表現方法の工夫などを復習しよう。
	保健体育	男子 体育分野水泳・ソフトボール・新体力テスト 実技教科書 P30～32 P90、92～95 P236～246 保健教科書 P30～39 女子 体育分野 水泳・バドミントン 実技教科書 P90、92～95 P221、227、229、231、233 保健分野教科書 P30～33	【男子】体育分野 ・泳ぐ基本姿勢 ・クロール、平泳ぎの手足の動かし方 ・ソフトボールルール、基本動作 保健分野 ・教科書の太文字や重要な部分や、ワークシート、授業で学習した内容から出題します。 【女子】体育分野 ・泳ぐ基本姿勢 ・クロール、平泳ぎの手足の動かし方 ・バドミントンはフライトの種類、打ち方、試合での攻め方 保健分野 ・教科書をよく読む。覚えてしまうくらいに。
3	数学	教科書 ~p.143 基礎問題集 ~p.53 ☆「基礎問題集」は、テスト1日目の朝8時10分までに提出する。必ず丸つけと直しを行うこと。	▼チェック □様々な1次方程式を正確に解ける。 □文章から情報を抜き取り、正確に方程式を立てられる。また、解の吟味(適しているかの確認)も最後に欠かさず行う。 □「関数」「比例」の意味をよく理解している。 □比例の対応表やグラフを正確にかける。 □①式②対応表③グラフの3つにおいて、比例の特徴を理解している。

4	理科	教科書 P93～141 単元2身のまわりの物質 第2章気体の性質 第3章水溶液の性質 第4章物質の姿と状態変化 理科の学習 本紙 P30～57 ノート P14～28 ☆「理科の学習」は、ノートに取り組み、直しをしてテスト当日までに提出すること	※漢字指定の問題を出題します。 ・教科書に記載されていることを隅々まで目を通しておく。 ・実験・観察の目的、方法、結果、分かったことをひとまとまりとして理解しておく。 ・原因と結果、現象のしくみを説明できるようにしておく。 ・実験の方法、器具の使い方を覚えておく。 ○主に器具の使い方・気体の発生方法・集め方、水溶液の性質、状態変化についてまとめておくこと
---	----	--	---

実施日 11月11日(木)

校時	教科	テスト範囲	学習のポイント
1	英語	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 p66～81 Unit4 Part2～Unit5 Goal ・エイゴラボ p81、85～107 ・復習プリント(詳細は授業で) *放送による問題あり ワークやノートは担当の先生の指示で提出すること	<ul style="list-style-type: none"> ・疑問詞の種類が増えます。つまり、尋ねたり、答えたりできることの範囲が広がるということです。どんな時にどんな表現を使えるのか、まとめておきましょう。 ・今までの学習が定着しているか図る実力問題を出題します。復習プリントを中心に積み重ねてきたものが確実に身に付いているか確認してください。
2	国語	<ul style="list-style-type: none"> ・星の花が降るころに ・漢字の音訓 ・方言と共通語 ・「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ・大阿蘇 ・漢字5,6級+新出漢字(ワークP44,77,94) ★『国語の学習』P.68～94(提出は別紙参照) 	<ul style="list-style-type: none"> ◎条件付きで自分の考えを書く作文を出題する。 《読み取れることの書き方の例》 ・Aのグラフから、～だとわかる。 ・▲だと答えた男子が7割にのに対し、□だと答えた女子が2割だった。 《自分の考えを述べる書き方の例》 ①～が□であるということに▲だと考えた。 ②確かに、～であるが、だと思う。 ③～していきたい。 ★作文の書き方については、中間テストの直しをやって確認しておきましょう。
3	社会	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書(歴史) p46～73 ・平安時代 ・武士の政権の成立 ○教科書(地理) p54～73 ・アジア州 ○歴史の学習 p20～37 ○地理の学習 p30～37 	<ul style="list-style-type: none"> ○教科書を読み返したり、地理・歴史の学習を繰り返し解いたりしましょう。 ○歴史分野では「ある出来事はどのタイミングでどうして起こるのか」、流れを意識した学習をするとよいです。 ○地理分野では、アジアに関する自然環境、各地域の特色や課題を理解しておきましょう。 ○課題の提出については、教科担任の先生の指示に従ってください。